

安全運転サポート車の先進安全技術

先進安全技術の普及状況を紹介します

衝突被害軽減ブレーキ



車載レーダー等により前方の車両や歩行者を検知し、衝突の可能性がある場合には、運転者に対して警報します。

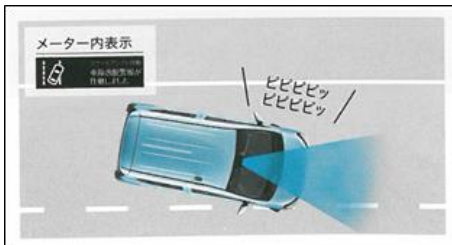
さらに衝突の可能性が高い場合には、自動でブレーキが作動します。

ペダル踏み間違い時加速抑制装置



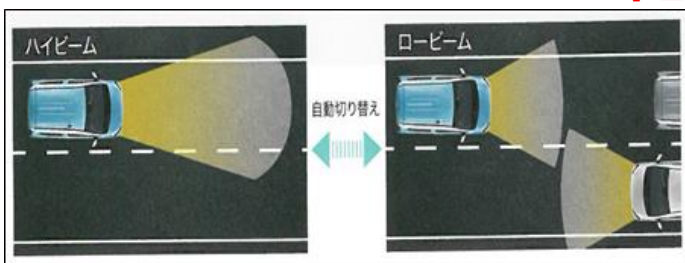
停止時や低速走行時に、車載レーダー等が前方や後方の壁や車両を検知している状態でアクセルを踏み込んだ場合には、エンジン出力を押さえる等により、急加速を防止します。

車線逸脱警報装置



車載カメラにより道路上の車線を検知し、車線からはみ出しそうになった場合やはみ出した場合には、運転者に対して警報します。

ハイビームアシスト



前方の先行車や対向車等を検知し、ハイビームとロービームを自動的に切り替える自動切り替え型前照灯、ハイビームの照射範囲の内当該車両エリアのみを部分的に減光する自動防眩型前照灯のほか、配光可変型前照灯があります。

県警察では、各メーカー等と連携し安全運転サポート車の普及啓発に取り組んでいます。



先進安全技術はあなたの安全運転を支援しますが、事故を完全に防ぐものではありません。



鹿児島県警察本部交通企画課

